



広報のあがり



はまなす団地裏を急ピッチでおこなう掘削作業

9 月号

No. 119

農道整備着々すすむ

昨年からは、農道の整備に力を入れています。

その一つとして、国道の役割を果たし、農業生産基盤の中核をなす農道整備の建設工事で、ただいまブルドーザーで掘削作業が、急ピッチで進められています。

この農道は、上鷲別を起点とし、弁景幌別線を終点とする総延長6,954mで、昨年に続いて、ことしの第2期工事は、富岸西線からはまなす団地裏までの1,437m（幅6.5m、途中に橋1カ所）で、事業費は2,288万円。

来年は、川上路線までの3,014mを造成するよう計画されています。

この農道が完成すると、国道36号線と並行して、副道的な役割を果たし、また農免道路に通じ、札内～室蘭を結びつける主要な幹線道路となり、物資の運搬や車両などの交通の効率を高めて、地域開発が一層促進され、経営の拡大と近代化が図られると、その完成が待たれています。



生活館前に信号機設置

信号を正しく見よう

生活館前に設置された信号機



大型車の後で信号が見えない

町内三つ目の信号機が、幌別生活館前の交差点に設置されました。この交差点は、国道三十六号線にあって交通量の激しいところで幌別鉄南地区の住民から強い要望があり、また、町としても早くから道公安委員会に交通信号機の設置を要請。この努力が実って、九月八日待望の信号機がお目見えし横断歩道の安全性が高まったと町民は喜んでいます。

なお、この交差点は交通量の多い所なので、運転する人も歩行者も信号を正しく見て、交通事故を起こさないよう細心の注意を払います。

また交差点は、交通事故の最も多く起るところです。交差点を通行する場合は、法令に定められた通行方法を守るとともに、車を運転する人は、特に次の点に注意して最も安全な速度と方法で通過するよう心がけましょう。

- ◇交差点に近づいたときは信号のみえる位置をとって進行しましょう。
- ◇大型車の後で信号が見えないときは、事前に車間距離を長めにとってください。信号が見えないままに進行すると、信号が赤になったのに気付かず、追突する危険もあります。
- ◇信号は、できるだけ遠くから見て、次の信号に変わる時期を予測して速度を調節しましょう。追突事故は、停止信号のため急ブレーキで停止した車が追突するケースが多いので、急ブレーキを誘発する無理な加速は絶対にやめよう。
- ◇信号が青であっても信号無視をする車や人など万一の事態に備えて、加速することなく安全を確かめてから通過しましょう。
- ◇停止信号になったときは、横断歩道の手前で静かに停止し、手ブレーキまたは、足ブレーキをかけてバック・ミラーで後車の動静に注意しましょう。
- ◇信号の変わりめ(黄色信号)は、無理をして通過してはなりません。「黄色」信号に変わったのにかかわらず、通過しようと加速する車と交差する側の信号が「黄色」に変わったのを見て発進する車とが衝突し、また横断を終らない歩行者をはねる例が多いのです。
- ◇つねに他の車との優先権を考慮し優先通行権のある車を先に通すことのできる速度に調節して進行しましょう。自車に優先権があっても、相手が進路を譲ったことを確かめなければ進行するのは危険です。



第6回登別町老人クラブ演芸慰安会

盛大だった演芸大会

老人クラブ演芸大会

敬老の日を前に9月9日午前10時より、中央公民館において、第6回老人クラブ連合会演芸慰安大会が開催されました。

この日会場には、各地区から65歳以上のおとしより約300人が集っておこなわれ、町長と来賓より「いつまでもお元気で長寿ください。」とあいさつがあり、演芸では、上郷別にある郷土民謡協会菅野美智昭舞踊団と登別、温泉、幌別の婦人会等が、歌や踊りでおとしよりの長寿を祝いました。

このあと、老人クラブのみなさんが舞台上で自分たちの芸を披露したり、今年から企画したお楽しみ宝くじ抽せん会もあって、楽しい一日を過ごしました。

地獄まつり

盛況のうちに終る

第6回地獄まつりは、8月29日より3日間、登別温泉街を舞台に盛大な行事が繰り広げられました。

あいにく最終日の31日は、雨にたたられたが、3日間で約75,000人の観光客で会場をうずめ元気のよい鬼みこしや、3,000人をこす鬼おどり、威勢のよい北海太鼓など多彩な行事で、街はまつり一色にぬりつぶされ盛況のうちに全プログラムをおえました



前夜祭の全町パレード

道民スポーツ胆振大会で 登別町選手が大活躍



登別町選手が大活躍

れました。

成績は次のとおりです。

◇陸上競技

「男子」五千円で中島隆義さん(富士鉄)

が二位、円盤投げで武田清次さん(役場)が三位、「女子」六十円で石田祥子さん(役場)が一位、百

材で中沢久美子さん(登別整形)が一位、走り幅飛びで小坂敬子さん(マルフジ)が二位、走り高飛びで一条雅子さん(登別高校)が四位、砲丸投げで西坂典子さん(栗林)が三位、四百リレーで第一位となり、女子総合で見事優勝を飾りました。

◇バレーボール

男子は決勝で伊達と対戦2対0で勝ち優勝、女子は決勝で苦小敗に破れ二位となりましたが、男女総合で優勝しました。

◇剣道

この日は、胆振管内二市一町二村から約一千百人の選手が参加して、陸上競技、バレーボール、バスケット、陸球、剣道、卓球の六種目に技が競われました。

第一回道民スポーツ胆振大会は八月二十四日、室蘭陸上競技場東中学校グラウンドを本会場におこなわれました。

この日は、胆振管内二市一町二村から約一千百人の選手が参加して、陸上競技、バレーボール、バスケット、陸球、剣道、卓球の六種目に技が競われました。

登別の選手は各種目に出場し、なかでも、陸上競技で女子が総合優勝、バレーボールで男子が優勝を飾ったほか、全種目に大活躍

しました。

青年、一般、年齢別の部におかれておこなわれ善戦のすえ総合で三位になりました。

◇卓球

団体戦のみがおこなわれ、準決勝に進出して善戦むなしく四位となりました。

以上のような成績ですが今後も各選手にける期待は大きく、来年度にむかってますます練習に励み、健康な体力づくりに精を出すことを望みます。

おとさんがバレーで体力づくり



元オリンピック選手を招き

陸上競技教室

教育委員会、体育協会、陸上競技協会の主催で、去る九月三、四日町営陸上グラウンドにおいて陸上競技教室が開かれました。

この日は、元オリンピック選手南部忠平氏と、道陸協理事長川崎静一郎氏、道内一線選手としてハンマー投げの小笠原孝美氏、距離の布上恭子さん、走り高飛びの加藤千鶴子さんを講師に迎えて、町内の小、中、高、一般の陸上愛好者、指導者約三百名が参加して、基礎から実技指導を受けました。

三日は、午後一時から開講式をおこなったあと、小笠原、加藤氏によるフィールド、トラック各種目

全般にわたる実技指導、四日は、あいにくの雨天により幌中屋内体育館と青少年会館にわかれ、冬季間の室内基礎体力づくりについて約一時間半、実技指導、午後一時三十分より中央公民館において昭和七年ロスアンゼルスオリンピックの三段階に優勝した南部忠平氏の

毎週火曜日、午前10時から12時まで、ご家庭のお母さん方が青少年会館に集って楽しくバレーボールの練習に精を出しています。

これは、日ごろ家事などで運動不足なおかあさんの体力づくりとレクレーションをかねておこなわれているもので、準備体操をおこなったあと、レシーブの練習からはじまっています。

ひたいに汗をながしながら、2時間余休むひまもなく練習に励んでおり、いまではみごとな回転レシーブをみせるおかあさんもいます。また、登別婦人会でもバレー部が編成され、登別中学校屋体で体力づくりにがんばっています。



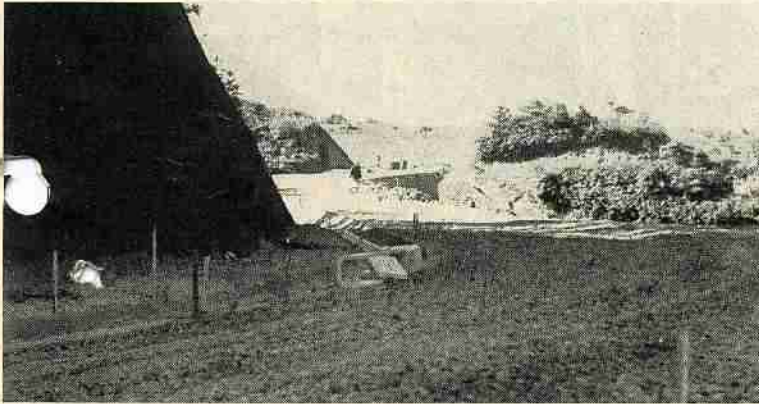
講師の南部忠平氏

陸上競技全般にわたる講演がありました。参加した受講者はみな、今後の心身づくりと陸上競技の技術を得し、有意義な二日間の日程を終えました。

着々進む建設工事

登別の町
政は、順調
に進展して各
事業も、みな
さんのご協力に
よって、力づく
く推し進めていま
す。
ただいま、多く
の工事が急ピツ
チでおこなわ
れています。主
なものをお知
らせします。

農免道路の第二期工事



来馬、札内を横断する農免道路の建設工事が、急ピツチで行なわれています。この農免農道は、幌別ダムの手前から札内、登別に至る総延長一万五千円で、昨年に続いてことし第二期工事は、来馬焼却炉までの延長一千六百厨（幅六・五厨）と橋りょう一カ所で事業費は五千八十万円。引続き、第三期計画も予定されています。

富浜に

児童館建設

八月一日より鶯別七二番地に補強コンクリートブロック構造の建物面積二百平方厨で、富浜児童館の工事が進められています。同館は、心身共に健全な児童の育成と、総合的な機能活動を行なう場として利用され総工事費は、設備費を含め五百七十万円。内部には、遊び室、用具室、図書室、ホールなどが設けられています。竣工予定は十一月十四日。



富浦霊苑造成工事

富浦一八八番地に総合的な霊苑を整備するため、町のブルドーザーで整地作業を進めていたが、八月より工事費八十万円をかけ、自由墓地四平方厨（九一区画）、六平方厨（一一二区画）、規制墓地、日本型（六平方厨）一八〇区画の合計二八三区画ができあがりしました。すでに現在、三六件の申し込みがされています。来年度以降、さらに造成工事と便所、ベンチ、緑地工が計画されています。

富岸地区団体管

かんがい排水事業

豪雨による災害を防ぐため、昨年に引き続き、

ことしも進められている富岸地区団体管かんがい排水事業は事業費



一千四百九厨の

町道を舗装

年次計画で町道の舗装工事をすすめています。九月に入ってから一千四百九厨の舗装工事にかかりました。

これは、東町通り二〇二厨、東通四〇七厨、鶯別中央路線四七七厨、登別・富浦路線三三三厨の四カ所で、工事費は一千七百万円、十一月三十日完成を目ざして工事が進められています。

運転免許の処分は

点数制度になる

運転免許の停止や取消しが、点数制度でおこなわれることになりました。

この制度は、交通違反や事故に一点から一三点までの点数をつけ、一定の点数になったときに免許の停止や取消しがなされるという制度で、十月一日から実施されます。



交通違反には一点から九点、交通事故には四点から一三点、ひき逃げ(あて逃げ)には五点から一〇点の範囲内で点数がつけられます。たとえば、左折方法違反(二点)で責任の程度が軽い転倒事故(四点)をおこし、ひき逃げをした場合(一〇点)は、合計されて一五

過去3年以内の運転免許の停止回数	基準点数	
	免許の停止	免許の取消し
0回	6点~14点	15点以上
1回	4点~9点	10点以上
2回	2点~4点	5点以上

点になり免許の取消となり、つけられる点数は、下表のようになっています。



過去三年以内の交通違反や事故のすべてに点数をつけて、これを合計しますが、次の場合には、それ以前の交通違反や事故の点数は抹消されます。



一定点数以上になると、運転免許の停止や取消しを受けるのですが、その処分の基準となる点数は上の表のように過去三年以内の運転免許の停止回数によって、それぞれ運転免許の停止や取消しの基準点数が定められています。なお、次の場合は、それまでの運転免許の停止の回数は消され、運転免許の停止を受けたことがない者として扱われます。

(ア) 運転免許の取消しを受けたとき、(イ) 停止を受けてから一年以

上交通違反や事故がなく、また免許の停止がなかったとき。



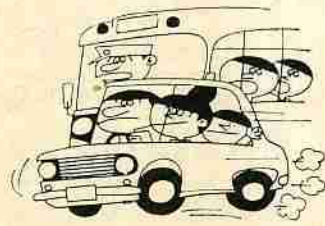
これまでと同じように、公安委員会のところ講習を受ければ、その停止の期間が短縮されます。以上のように点数制度は、悪質な違反や事故については一回だけ

でも、免許の取消しがあり、軽い違反でも、重ねると処分されることがあるというしくみになっています。その反対に、一年間以上安全運転をすると、いままでの点数や免許の停止回数が消えるという方法がとられています。

ドライバーにとって、運転免許の停止や取消しは不名誉なことです。車を運転するときは、交通法規を守って安全運転で事故防止にとめましょう。

交通違反につける点数

違反の種類	点数	違反の種類	点数
酒酔い運転	9	混雑緩和措置命令違反	1
酒気帯び	9	〇通和行帯違	1
〇無免許運転	8	〇軌道敷内違反	1
〇大型自動車無資格運転	8	〇右横断方法違反	1
酒気帯び	7	〇右横断合凶車妨害	1
酒気帯び	6	〇指定横断等禁止違反	1
過労運転	6	〇車間距離不保持	1
〇25km以上	6	〇追いつかれた車両の義務違反	1
〇20km以上	2	〇制込	1
〇25km未満	2	〇右・左折方法違反	1
〇20km未満	1	〇右・左折合凶車妨害	1
〇信号無視	2	〇交差点優先車妨害	1
〇通行禁止制限違反	2	〇緊急車妨害	1
〇通行区分違反	2	〇駐停車違反	1
〇法定横断等禁止違反	2	〇無光等義務違反	1
〇追越し違反	2	〇減光等義務違反	1
〇路面電車後方停止等	2	〇警告器吹鳴義務違反	1
〇踏切不停止等	2	〇乗車積載方法違反	1
〇しゃ断踏切立入り等	2	〇定員外乗車	1
〇優先道路通行車妨害等	2	〇積容量超過	1
〇横断歩行者妨害等	2	〇制限外許可条件違反	1
〇徐行場所違反	2	〇けん引違反	1
〇指定場所一時不停止	2	〇けん引違反	1
〇積載重量超過	2	〇原付けん引違反	1
〇5割以上	2	〇装置不良	1
〇5割未満	1	〇転落防止措置義務違反	1
〇制動装置等	2	〇停止措置義務違反	1
〇尾燈等	1	〇高速通行路通行車妨害	1
〇安全運転義務違反	2	〇高速通行路緊急車妨害	1
〇幼児等通行妨害	2	〇最低速度違反	1
〇安全地帯徐行違反	2	〇仮免許運転違反	1
〇高速自動車国道措置命令等違反	2	〇保管場所法駐車違反	1
〇高速通行路横断等禁止違反	2		
〇免許条件違反	2		



昭和六十年のビジョン

(6)

登別町総合開発計画から

先月号は、土地利用計画のうち用途別土地需要量の地区別分配計画と地区別土地利用計画についてお知らせしましたが、今月は、運輸通信計画の「道路」「鉄道」「通信施設」の将来方向と諸施策についてお知らせします。

道 路

将来において、自動車保有台数の伸長に比例して交通量の増加が予想されるため、総合的な土地利用のもとに道路網を整備するとともに、広場、駐車場、立体交差、インターチェンジなどの付帯施設の整備も図らなければならない。また同時に歩行者交通安全対策も推進していく必要がある。

すでに、広域的な道路整備計画として高速自動車道路、産業開発道路(室蘭〜札幌)の計画があり町域内においては、産業開発を目的とする農漁免道路計画があり、これらの計画道路を考慮のうえ、幹線となる町道を、次のとおり重点的に整備していく。

(1) 道央地域における都市間高速道路である高速自動車道路については、町域内ルートとして鶯別、幌別、登別の三市街地をけすして設定する。インターチェンジは鶯別地区、登別地区に、それぞれ室蘭市登別温泉を含む道央圏光圏域への

流入口として設置が望まれる。

(2) 産業開発道路は、札内台地開発各所の観光資源を結びつける機能をもつ、町域内のルートは、富岸地区の国道三六号線から室蘭インターチェンジに結び、札内台地を経由して登別温泉地区に抜けるルートを設定する。

(3) 海岸線沿いの三市街を結ぶ地区間の幹線道路として、鉄道の山側に登別中央道路計画路線、幌別〜登別間は現路線の中央通りを延長し、千歳の工業地区外縁をとって、富浦で国道三六号線の切替えルートに連絡させる。

(4) 国道三六号線は広域圏の幹線道路であるため、登別町としては通過交通のための街路として考える。(5) 幌別、鶯別地区市街地において中央通りと国道三六号線を結ぶ街路を、鉄道と立体化して計画する。(6) 各地区内における幹線街路は、幌別、登別地区については、現都市計画街路を基本にし、鶯別地区においては、室蘭市都市計画街路との関連を重視する。

(7) 札内地区開発のための路線として、農免道路計画を前提条件として計画する。

ルートは登別地区と幌別地区を札内台地の中心施設区を経由して計画する。

(8) 鉱山〜カルルス間を結ぶ路線

(現道の鉱山札内路線)を積極的に整備し、幌別〜鉱山〜カルルスと登別温泉〜登別〜幌別の環状路線として計画する。

(9) 富浦と登別漁港を結ぶ路線として、漁免道路計画を前提とし、現国道三六号線から海岸沿いに鉄道を横断せずに連絡する。

如川股温泉路線を、将来は伊達方面、室蘭方面との結びつきも考慮のうえ、路線整備を促進する。

鉄 道

鉄道は、大量輸送手段としてバスとともに重要な役割を担うことが予想される。

また、室蘭市を中心とする周辺市町村への通勤、通学者輸送、産

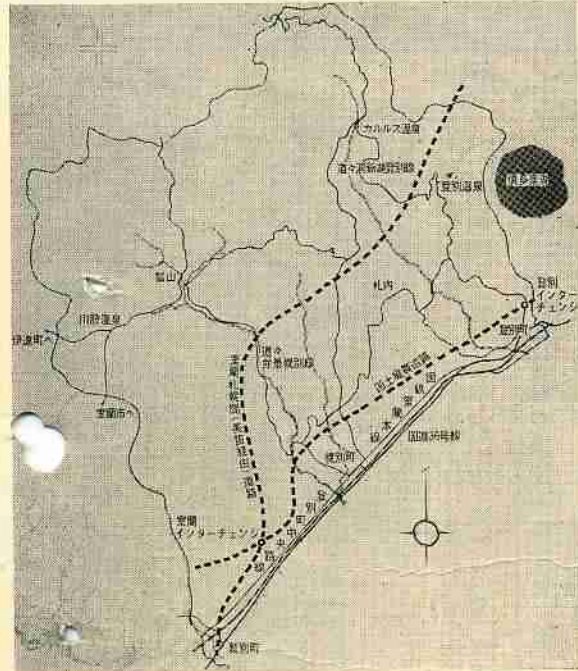
業振興に伴なう貨物取扱量の増加が見込まれ、これに対して輸送能力の増大、スピードアップが要求される。

国鉄は、第三次長期計画の中で室蘭本線の複線化と電化を計画しており、その早期実現が期待される。各駅においては人員と貨物輸送増大が将来予想され、現況においてすでに老朽化、狭隘化している駅舎の増改築が必要である。

さらに駅舎に付帯する駅前広場の整備も、各市街地の土地利用計画のもとに駐車場、バスターミナルなどの各施設と一体的な計画ですすめるべきである。

通信施設

計画幹線道路網図



将来人口増加に伴ない、郵便物の取扱数が増加し、また市街地域も拡大すると考えられるので、施設の拡充および新設をおこなう必要がある。

将来の人口分布状況によると、鶯別地区、幌別地区に特定郵便局が必要とされ、登別地区では施設の拡充が望まれ合計九局となる。

将来の電話需要についてみるとまず需要増大の要因として次の三つがあげられる。

- ① 産業活動の合理化・効率化のために、電話は不可欠の通信手段として重要性を増すこと。
- ② 住民の生活水準の向上に伴なって、生活必需品化すること。
- ③ 団地建設、農山漁村の近代化に伴ない集団需要が増すこと。

などが考えられ、目標年次では住宅用二、〇〇〇台、事業用六、三〇〇台、合計一八、三〇〇台に達すると推定される。公衆電話は、人口一〇〇人につき一台として約七三〇台の増加が望まれる。

また電信、電話は、電々公社で四次計画を実施しており、昭和四十七年までに加入電話の申し込みには、ただちに應ずることと市外電話の即時通話化を目指している

現在登別地区を除き自動化が完了し、全国即時通話が可能である。将来の需要増大に対しては、施設の整備拡充の必要があるが、特に現在の郵便局に伴設している電信電話部門を集約化し、独立した電報電話局の新設が急務である。

将来の需要増大に対しては、施設の整備拡充の必要があるが、特に現在の郵便局に伴設している電信電話部門を集約化し、独立した電報電話局の新設が急務である。

公営住宅

建設工事はじまる

住宅難を解消するため、毎年公営住宅の建設をしておりますが、ことしも八月より字川上八二番地（自衛隊附近）に公営住宅を建設、十二月完成を目指して工事が進められていきます。

この公営住宅は、一種二〇戸、二種二八戸と低家賃住宅二〇戸の計六八戸で、工事費は、一種一千九百十万円、二種は、二千三百五十万円。これが完成すると、いままでに建設した公営住宅は、第一種一八〇戸、第二種一七四戸、低家賃住宅六四戸、母子住宅一二戸となります。

入居申込みを 受付します

十二月中旬入居予定の公営住宅に入居希望のかたは、次により受け付けしますので、役場住民課社会係各支所（入居申請用紙を備付してあります）に申込みください
申込期間 十月六日から十月十一日まで

家賃（見込み額）

- ・第一種 二DK（三五・六五平方） 四、六〇〇円、三DK（四六・三六平方） 五、六〇〇円
- ・第二種 二DK（三四・三四平方） 四、〇〇〇円、三DK（四三・四八平方） 四、四〇〇円
- ・低家賃住宅 二DK（三一・七一平方） 三、〇〇〇円、三DK（四二・四一平方） 三、五〇〇円

入居資格

（一）四十四年九月二十五日現在で、登別町に住民登録をしているもの
または、勤務場所を有し、住宅に困っているもの。

（二）収入基準は、申込み日において次の月収があるもの。

- ・第一種住宅 二万四千円～四万円
- ・第二種住宅 二万四千円以下

（三）低家賃住宅は、低額所得者、母子世帯、身体障害者世帯など。

その他詳しくは、役場住民課社会係・または各支所にお問合せください。

飲酒運転はやめよう

酒を飲んで自動車を運転しないことは、いまさらいうまでもありません。しかし、「ほんの一杯だけ」「いや大丈夫」ということであぐらかして大変な事故を起してしまつた例が多くあります。

運転を始めたときは、それほど酔っていなくとも、運転中の車内の温度や、震動などによって、自然に酔いがまわり、次第に神経がまひされ注意力、判断力が散漫になり、スピードを出しすぎ、あるいは眼気を催すなどの結果、思いもかけない大事故を起してしまふのです。

本年度六月末現在で、室蘭警察

登別大谷高校が

献血推進で表彰

登別大谷高校は、昭和40年より連続献血に協力し、さらに献血知識の普及啓発と推進に努力されたことに対して、9月4日室蘭赤十字献血センター所長より表彰されました。



お酒を飲んで車を運転するのは非常に危険なことです。運転者自身お酒を飲まないことはもちろんですが、周囲の人も車を運転する人には、絶対にお酒をすすめないようにしてください。

○ 飲酒することが予想されるときは、不便でも車を置いてでかける。



町の人口

8月末現在

総人口	44,806人	(144増)
男	22,712人	(76増)
女	22,094人	(68増)
世帯数	12,059世帯	(9増)
	()	内は先月との増減

みなさんの愛の献血を



▲10月9日

国立登別病院
10時～11時30分
北海道コンクリート
12時30分～14時

10月の納税

◎固定資産税（第3期）

10月31日までです。
忘れず納期内に納めましょう。



ストーブの取付は完全ですか

秋の火災予防運動はじまる

暖房器具を必要とする季節になり、火災の多くなるシーズンを迎えました。

そこで十月十五日から三十一日まで、全道いっせいに秋の火災予防運動がはじまります。

町民一人一人が火を大切に、尊い人命や貴重な財産を火災から守るため、特に次のことがらに注意して明るい毎日を過ごしましょう。

◇ストーブの取付けは大丈夫ですか、もう一度たしかめましょう。原因のトップを占め、この中で特に多いのが「石油ストーブ」です。この大部分は、取扱いのちよつとした不注意からおきており、最近の需要ののびに比例して多くなっていますので、使用するときには次のことに注意しましょう。

・リノリウムや板などの上に石油ストーブを置いた場合は、消火器か水バケツを用意しておきましょう。

・火のついたまま持ち運んだり、油をさすことは危険ですのでやめましょう。

・油もれをしたり、のぞき窓がすぐくもり煙突がつまりやすいときは、すぐ修理しましょう。また、二年以上使用した石油ストーブは専門業者にみてもらいましょう。・灯油などドラムかん(百ポンド以上)

で燃料を買う場合は、必ず消防署に届け、安全について指示を受けましょう。

◇火の元を調べる責任者をきめておくこと。

◇非常口はいつも使えるようにしておくこと。また消火する方法や避難の方法をきめておきましょう

◇老人や子ども、病人はつとめて二階に寝かせないようにしましょう。

◇プロパンガスを使ったあとは、必ず元せんをしめましょう。またプロパンガス器具の調子の悪いときは、販売店で見てもらいましょう。



敬老会でおとしより一人一人に手渡す町長

四十四年度第二回目の戦没者叙勲の伝達式が、去る八月二十一日戦没者の遺族に対して、高田町長よりてい重におこなわれました。

このたびの叙勲者はつぎのものがたです。(敬省略)

◇正七位 勲五等旭日章
藤原清八 (登別温泉)

◇勲六等旭日章
富樫正博(来馬)

◇勲七等旭日章
佐藤政三(上鷺別)、佐藤見(鷺別)、渡部正則(鷺別)、橋詰武士(登別温泉)、梅木利明(来馬)、大塚 勇(来馬)、古川兼太郎(千歳)、桜庭正夫(上鷺別)、佐藤芳術(登別温泉)

戦没叙勲者に 勲記勲章

勲記勲章

◇勲八等旭日章
鈴木弥作(登別)、新野 弘(登別温泉)、大畑重郎(来馬) 星 政明(来馬)、大藤幹夫(鷺別)、西 克己(来馬)、南部文男(室蘭市)、松原堅太郎(来馬)、釜 清(登別)、佐々木 仙治郎(登別)、須貝岩雄(登別)、菅野実 (登別温泉)

崎文雄(登別温泉)、藤田克己(富岸)、砂田新一(来馬)、植村芳雄(上鷺別)、鎌野佐平次(中登別)、田口正男(来馬) 鶴田輝雄(来馬)、石井末造(鷺別)、米内満雄(鷺別)

敬老年金のプレゼント

ことしの敬老会は、九月七日登別地区を皮切りに、町内十地区でおこなわれました。

この敬老会で、町長よりおとしより一人一人に対して「敬老年金」のプレゼントがありました。これは、心から敬老の意をあらわし、おとしよりの福祉をたかめようとして、七十五歳以上のかたに年額二千円の年金が贈られるものです。おとしよりは、思いがけない

贈りものにおおよろこび。今回支給されたかたは、四八八人で、地区別にみると次のとおりとなっています。

敬老年金支給状況

地区別	人員	地区別	人員
別馬	80	幌来川	95
上宅岸	7	社富鷺	36
別浦	10	上鷺	69
登別	51		
登別	6		
登別	39		
登別	14		
登別	56		
登別	14		
登別	9		
登別	2		

10月の予防接種

インフルエンザの予防接種を次の日程でおこないます。該当するかたはもれなく接種してください。

◇該当者おび料金(二回分) 満二歳以上の希望者で、二歳以上から六歳未満まで一〇〇円、六歳以上から一五歳未満まで一五〇円、一五歳以上二五〇円。

場 所	日 程		時 間
	1回目	2回目	
堀尾医院	10月8日	10月15日	13.00~15.00
中央公民館	10月7日	10月16日	13.00~14.30
登民会館	10月9日	10月17日	14.30~15.00
上鷺別ひまわり園	10月6日	10月14日	13.00~13.30
鷺別公民館	10月6日	10月14日	14.00~15.00
登別温泉支所	10月9日	10月17日	14.30~15.00

美 挙

(愛情銀行へ)

コーヒーパルイ 二、一六三円
匿名(幌別)五〇〇円、幌別電化センター(来馬)電気洗濯機四台
美野田享子(来馬)古切手六、一七四枚、匿名、衣類五〇点、伊藤キヨ子(幌別)二〇、〇〇〇円
南郷 半(大阪)三〇、〇〇〇円